



確かな技術で創る強靱な河川構造物

R3那珂川左岸百色山排水樋管改築工事



茨城県を横断する那珂川は、令和元年の東日本台風により甚大な被害を受けた。これをうけて国・県・市町が連携し、多重防御治水の推進対策と減災取組の推進対策により、社会経済被害の最小化を目指す那珂川緊急治水対策プロジェクトを実施している。

本工事は、那珂川下流域の無堤防区間において防災減災対策を目的とした樋管と堤防整備の施工を行ったものである。

完成写真



工事概要

工 事 名 R3那珂川左岸百色山排水樋管改築工事
 工事場所 茨城県ひたちなか市三反田地先
 工 期 令和4年4月11日～令和6年1月31日
 発 注 者 国土交通省 関東地方整備局
 工事内容 新設樋管
 PC函渠 L=23.8m 現場打函渠 L=19.3m
 河川土工 築堤盛土 27,000m³
 地盤改良工 深層混合処理 184本
 法覆護岸工 144m²
 仮設工 1式
 水門設備 1式

堤防施工状況



樋管施工完了



担当者の声

本工事は、近隣住民から早期完成を望まれており、良好な関係を構築しながら行いました。住民の皆さんからの施工内容、施工順序、完成時期等の質問には丁寧に回答することを心掛けました。また、場内の整理整頓の実施、土砂運搬に使用する公道の清掃活動を定期的に行い、きれいな現場をアピールしました。

河川隣接の工事であるため、樋管構築中は水処理に苦労しましたが、日々の天気と河川水位上昇に留意して施工箇所が水没しないよう仮設備を入念に計画しました。堤防盛土材は場外より運搬しましたが、泥や小石等による公道の汚れ防止対策を継続的に実施しました。

長期工事を無事故で竣工できたのは、協力業者の皆さまとの密な連携や本店からの手厚いご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。



茨城本店 土木部

笈沼洋一 (所長)

青山 輝

雨川幸平

宇野舞美